



今冬はラニーニャ現象による 厳しい寒さとなる可能性

ドミノ・ピザ ジャパン 降雪デリバリー対策室を 開設し、トナカイによる デリバリー計画を推進

株式会社ドミノ・ピザ ジャパン(代表取締役社長：スコット・オルカー/本社：東京都千代田区、以下ドミノ・ピザ)では、この冬のラニーニャ現象が及ぼす天候への影響を踏まえて「降雪デリバリー対策室」を開設いたします。厳しい寒さや降雪となった場合でもスムーズにピザをお届けするため、トナカイによるピザデリバリーの準備を進めています。

■ お客様にアツアツのピザをお届けするために、あらゆる可能性を追求

ドミノ・ピザは日本初のデリバリーピザブランドとして、今も進化を続けています。ネット注文やスマホアプリからの注文、LINEからの注文を業界内でいち早く導入したり、配達状況や配達の道順までリアルタイムに追跡することを可能にしたりと、簡単便利な注文方法を探求。お客様の満足を第一に考えた、さまざまな注文方法をご用意しています。さて2016年9月9日(金)、10月11日(火)に引き続き、11月10日(木)にも気象庁は「現在ラニーニャ現象が発生しており、今冬も続く可能性が高い」と発表しました。(参照：エルニーニョ監視速報No.290

http://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/elnino/kanshi_joho/kanshi_joho1.html) 異常な天候を引き起こす同現象の発生により、今冬が厳しい寒さになることや降雪の可能性があることに備え、ドミノ・ピザでは「降雪デリバリー対策室」の開設を決定いたしました。冬のピザデリバリーの新たな解決策として、トナカイによるピザのデリバリー計画を推進します。

■ バイクで走れない雪の日に大活躍！寒さや雪道に強いトナカイが迅速にお届け！

降雪時の対策として様々な案を検討しましたが、結果としてトナカイをトレーニングするのが現実的であるという結論に至りました。当初は寒冷地の店舗で利用しているデリバリー用自動車を首都圏に導入する案やスノーモービルを導入する案も検討しましたが、導入コストや莫大な維持費がかかること、普通自動車免許が必要になることなどから現実的ではないという判断に至りました。その一方、人類が共同生活を始めた最も古い動物の一つであるトナカイは雪道でも沈まずに進め、軽車両登録となるため免許も不要です。そして何より冬の時期にトナカイがピザをお届けするワクワク感から、新たなデリバリー方法として採用することにいたしました。現在は北海道石狩市の「ドミノ・ピザ デリバリー総合研究センター」にて、飼育員の監修のもと、安全面・運用面においての最終調整を行っています。

トナカイデリバリーの間接報告は、11月24日(木)にドミノ・ピザホームページにて行う予定です。

【参考】■導入にあたっての企画書

Domino's

2017寒冷期 デリバリーアクションプラン

2016年10月6日
デリバリー推進部

Domino's

9月9日、気象庁はラニーニャ現象が発生していることを発表。今年はいくらかの寒さが予測される。寒さと大雪の直接的な関連はないが、降雪日が増える傾向にあると考えられる。

⇓


降雪日数にもよるが、おおよそ●●●万円、●最大で●●●万円もの機会損失が予測される。

⇓

大雪を想定した強靱な新デリバリー体制の確立が急務

Domino's

ドミノジャイロの代替案A



4WD軽自動車の場合


- 車種/月間リース料 46,872円×36カ月
- 年間総額 1,687,392円
- 3年総額 219,270円×3年
- 3年総額 657,810円
- 1台あたり費用(3年) 2,345,202円

×20台で4,700万円の費用。●
 ×リース期間が最低3年なので●
 寒冷期以降は維持費が無駄。●
 ×スタッフの普通免許が必要。●
 ●

●コスト的、運用的に現実的ではない●

Domino's

ドミノジャイロの代替案B




スノーモービルの場合

- 車種/月間リース料 180,000円×3カ月
- 1カ月総額 540,000円
- 3年総額 1,620,000円
- 1台あたり費用(3カ月) 540,000円

×ナンバーを取得できないため公道走行は不可。
 ×任意保険に加入できない。
 ×保安部品をつける改造で小型特殊車両登録できるが法定速度15kmまで。
 ● 制約が多くデリバリーに不向き。

Domino's

ドミノジャイロの代替案C



トナカイ費用

TBD?

● 軽車両登録なので免許不要。●
 ● 最高時速80キロの高い運動能力。●
 ● 寒冷期間だけの契約が可能。●
 ● トナカイを使うことでの話題性、PR効果。●
 ●
 ● 現実的なデリバリー手段として検討できる。

Domino's

デリバリーイメージ



Domino's

ピザBOX搭載案

A案: ジャイロのものを用いる



通常のイメージに近くコストも高くない●が種別の問題が想定される。

B案: バイク用の出前機を改造

● 50,000円程度



トナカイに負担をかける取り付け方法●についてはメーカーと相談が必要。

Domino's

トナカイの課題とトレーニングプラン

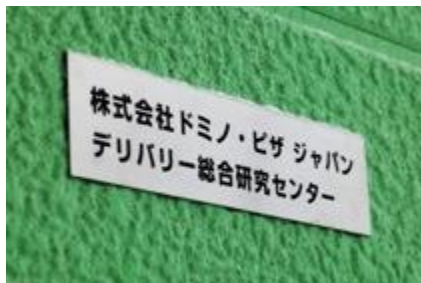
想定される課題

- 1) 安全にデリバリーすることができるか。●
- 2) どのくらいの距離までデリバリーできるか。●
- 3) 犬や猫など他の動物に遭遇した場合どうなるか。●



北海道の自動車学校跡地にて飼育員の監督のもと、実際の道路環境、交通ルールを想定したトレーニングを行う。

■デリバリー総合研究センターの様子



ひらけ、おいしさ。日本で最初のデリバリーピザチェーン ドミノ・ピザ

ドミノ・ピザは、日本で最初のデリバリーピザチェーンとして、1985年9月30日にその歩みをスタートしました。以来、常にひとつ先の未来を見据えながら、ドミノ・ピザがなすべきことは何かを自らに問い、いくつもの挑戦を続けてきました。そして、ピザデリバリー用バイク、ネット注文、ピザトラック、スマホアプリなど革新的なアイデアで市場を牽引しています。私たちが目指してきたのは、家族や恋人、友だちと過ごすひとときを、もっと幸せにすること。だから、味も素材もとことんこだわって、とびきりおいしい1枚を真心こめてつくっています。「ひらけ、おいしさ。」をスローガンに、今日も、そしてこれからもお届けしていきます。箱を開けたらほまる幸せの瞬間を。www.dominos.jp/brand/